

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況

地方公営企業の経営については、「公営企業の経営に当たっての留意事項について」（平成26年8月29日付け総務省自治財政局公営企業課長等通知）において、「各地方公共団体が公営企業の経営健全化等に取り組むに当たっては、その前提として、まず現在公営企業が行っている事業そのものの意義、提供しているサービス自体の必要性について検証することが必要であり、その結果、事業に意義、必要性がないと判断された場合には、速やかに、廃止等を行うべきである。事業の継続、サービスの提供自体は必要と判断された場合であっても、採算性の判断を行い、完全民営化、民間企業への事業譲渡等について検討する必要がある」とされているところです。

平成29年3月31日現在の当町における、公営企業の抜本的な改革等の取組状況と今後の方針について公表します。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
小鹿野町	病院事業	国保町立小鹿野中央病院

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

<p>(現行の経営体制・手法を継続する理由)</p> <p>現行の体制で、今のところ特に支障なく運営が行えているため。</p>	<p>(今後の経営改革の方向性等)</p> <p>現行の運営で特に問題は起きていないが、今後人口が減少していく中で、病床の形態を考えていく必要があると思われる。</p>
---	--

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
小鹿野町	観光施設事業・その他事業	小鹿野町営国民宿舎両神荘

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### (現行の経営体制・手法を継続する理由)

昨年と同様であるが、必要な知見やノウハウ不足、また人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、抜本的な改革の実施が検討できていないため。

#### (今後の経営改革の方向性等)

旧両神村の時代から、地域の観光拠点としての役割をしているが、開館から40年が過ぎ施設の老朽化が進み、毎年施設の修繕を実施しているが、引き続き修繕等を計画的に行い、指定管理者制度等の導入を検討していく。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
小鹿野町	下水道事業	小鹿野町特定地域生活排水処理事業

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
合併処理浄化槽の普及促進に努めている段階であり、今のところ特に改革の必要性がないため。	今後人口が減少していく中で、普及率の拡大、業務の形態を考えていく必要があると思われる。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
小鹿野町	介護サービス事業	小鹿野町訪問看護ステーション

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
現行の体制で、健全な運営が行えているため	町の高齢化を見据えて、高齢者の医療確保の観点から、引き続き町立病院と連携した訪問看護ステーションの運営を図りたい。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
小鹿野町	介護サービス事業	小鹿野町老人デイサービスセンター

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)	(今後の経営改革の方向性等)
現行の体制で、健全な運営が行えているため	町の政策に基づく、介護サービス事業の事業展開を踏まえ、今後人口減少・高齢化等を見据えて事業の合理化を検証する必要がある。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
小鹿野町	介護サービス事業	小鹿野町老人短期入所施設

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
○								

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	事業廃止				
実施済	○	(取組の概要)	(全部と一部の別)		(実施(予定)時期)
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>町での入所者の受入体制の確保が困難となってきた中で、近隣の民間施設で短期入所の受入が可能となったため、町としての事業を廃止した。</p> </div>	全部廃止	一部廃止	平成
			○		25
					年
					10
					月
					1
					日
検討中		(取組の概要)	(検討状況・課題)		